

平成26年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」の概要



平成27年9月15日
千葉県教育庁教育振興部
指導課生徒指導・いじめ対策室
043-223-4054

本調査は、児童生徒の生徒指導上の諸問題の現状を把握し、今後の施策の推進を目的に毎年実施されている文部科学省所管の統計調査です。

本概要は、暴力行為、公立小・中学校の不登校、公立高等学校の長欠・中途退学、自殺に関する平成26年度調査の本県分（千葉市を含む）を取りまとめたものです。

なお、いじめに関する調査の概要については、文部科学省が調査の見直しを行っているため、後日発表いたします。

1 調査項目及び対象

(1) 暴力行為

県内全公立小・中・高等学校

(2) 小学校及び中学校における不登校の状況等

県内全公立小・中学校

(3) 高等学校における長期欠席の状況等

県内全公立高等学校

(4) 高等学校における中途退学者数等の状況

県内全公立高等学校

(5) 自殺

県内全公立小・中・高等学校

2 調査対象期間

平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間

3 調査結果の概要

(1) 小・中・高等学校における暴力行為の発生件数は3, 557件で、前年度の3, 431件より126件増加。

ア 校種別発生件数

小学校における発生件数は1, 062件で、前年度の788件より274件増加している。

中学校における発生件数は2, 285件で、前年度の2, 406件より121件減少している。

高等学校における発生件数は210件で、前年度の237件より27件減少している。

イ 形態別発生件数

(ア) 対教師暴力

小学校における発生件数は225件で、前年度の98件より127件増加している。中学校における発生件数は238件で、前年度の273件より35件減少している。高等学校における発生件数は17件で、前年度の14件

より3件増加している。

(イ) 生徒間暴力

小学校における発生件数は688件で、前年度の568件より120件増加している。中学校における発生件数は1,333件で、前年度の1,350件より17件減少している。高等学校における発生件数は151件で、前年度の144件より7件増加している。

(ウ) 対人暴力

小学校における発生件数は15件で、前年度の21件より6件減少している。中学校における発生件数は53件で、前年度の110件より57件減少している。高等学校における発生件数は4件で、前年度の16件より12件減少している。

(エ) 器物損壊

小学校における発生件数は134件で、前年度の101件より33件増加している。中学校における発生件数は661件で、前年度の673件より12件減少している。高等学校における発生件数は38件で、前年度の63件より25件減少している。

(2) 小学校における不登校児童数は1,158人で、前年度の1,086人より72人増加し、全児童に対する割合は0.36%で0.02ポイント増加。

中学校における不登校生徒数は3,963人で、前年度の3,884人より79人増加し、全生徒に対する割合は2.56%で0.05ポイント増加。

※不登校児童生徒数（平成26年度に通算して30日以上欠席した児童生徒のうち「不登校」を理由とする児童生徒数）

ア 不登校になったきっかけと考えられる状況

(ア) 小学校の児童で「不登校になったきっかけと考えられる状況」のうち上位3つは、①不安など情緒的混乱（24.5%）、②無気力（18.1%）、③親子関係をめぐる問題（10.6%）である。

なお「いじめ」は、2.0%となっている。

(イ) 中学校の生徒で「不登校になったきっかけと考えられる状況」のうち上位3つは、①無気力（20.7%）、②不安など情緒的混乱（20.1%）、③いじめを除く友人関係をめぐる問題（12.4%）である。

なお「いじめ」は、1.6%となっている。

イ 不登校児童生徒への指導の結果状況

(ア) 小学校の不登校児童で「指導の結果登校する又はできるようになった児童」の割合は、30.6%である。

指導中の児童のうち、「登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童」の割合は、19.6%である。

(イ) 中学校の不登校生徒で「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」の割合は、31.8%である。

指導中の生徒のうち、「登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった生徒」の割合は、19.0%である。

ウ 「指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果のあった学校の措置

(ア) 小学校の児童で「『指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒』に特に効果のあった学校の措置」のうち上位3つは、

①登校を促すため、電話をかけたたり迎えに行くなどした（12.0%）

②家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った（9.6%）

③保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った（8.7%）である。

(イ) 中学校の生徒で「『指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒』に特に効果のあった学校の措置」のうち上位3つは、

①登校を促すため、電話をかけたか迎えに行くなどした（11.0%）

②家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った（10.3%）

③スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった（8.9%）である。

エ 不登校児童生徒が相談・指導等を受けた学校内外の機関等

(ア) 小学校の不登校児童で「相談・指導等を受けた学校内外の機関等」のうち上位3つは、①スクールカウンセラー・相談員等（25.6%）、②養護教諭（19.3%）、③教育委員会所管の機関（教育支援センターを除く）（15.2%）である。

(イ) 中学校の不登校生徒で「相談・指導等を受けた学校内外の機関等」のうち上位3つは、①スクールカウンセラー・相談員等（34.4%）、②養護教諭（17.4%）、③教育支援センター（12.1%）である。

(3) 高等学校における長期欠席生徒数は3,676人で、前年度の3,673人より3人増加した。全生徒に対する割合は3.53%で前年度より0.02ポイント減少。長期欠席生徒の中で不登校を理由としている生徒数は2,939人で、前年度の2,845人より94人増加し、全生徒に対する割合は2.82%で前年度より0.07ポイント増加。

ア 「不登校になったきっかけと考えられる状況」のうち上位3つは、①無気力（37.7%）、②あそび・非行（11.1%）、③不安など情緒的混乱（9.4%）である。

なお「いじめ」は、0%となっている。

イ 不登校生徒が「相談・指導等を受けた学校内外の機関等」のうち上位3つは、①養護教諭（13.2%）、②スクールカウンセラー・相談員等（12.2%）、③病院・診療所（3.7%）である。

ウ 長期欠席者3,676人のうち、「病気」は327人で長期欠席者全体に占める割合は8.9%、「経済的理由」は50人で長期欠席者全体に占める割合は1.4%、「不登校」は2,939人で長期欠席者全体に占める割合は80.0%、「その他」は360人で長期欠席者全体に占める割合は9.8%となっている。

エ 長期欠席者で「不登校」を理由としている生徒のうち、全日制の生徒数は1,846人で、全日制生徒全体に対する割合は1.8%、定時制の生徒数は1,093人で、定時制生徒全体に対する割合は32.8%である。

(4) 公立高等学校の中途退学者数は1,477人で、前年度の1,590人より113人減少し、年度当初の在籍者数に占める割合は1.4%であり、前年度の1.5%より0.1ポイント減少。

(※平成26年4月1日の在籍者数105,367人を基準とする中途退学率) 課程別に見ると、全日制が1,020人で、前年度の1,107人より87人

減少し、定時制は443人で、前年度の473人より30人減少している。通信制は14人で、前年度の10人より4人増加している。

ア 課程別の中途退学率は、全日制が1.0%で前年度の1.1%より0.1ポイント減少している。定時制は13.3%で前年度の13.5%より0.2ポイント減少している。通信制は1.3%で前年度の0.7%より0.6ポイント増加している。

イ 学年別の中途退学率は、第1学年では2.1%で前年度の2.3%より0.2ポイント減少し、第2学年では1.3%で前年度の1.6%より0.3ポイント減少し、第3学年では0.5%で前年度の0.6%より0.1ポイント減少している。また、第4学年では8.7%で前年度の6.0%より1.7ポイント増加している。

ウ 全中途退学者数に占める学年の割合は、第1学年では51.7%で前年度の50.1%より1.6ポイント増加し、第2学年では31.2%で前年度の34.3%より3.1ポイント減少し、第3学年では12.3%で前年度の11.6%より0.7ポイント増加している。また、第4学年では4.7%で前年度の3.9%より0.8ポイント増加している。

エ 中途退学の理由の上位3つは、①学校生活・学業不適應（46.8%）、②進路変更（28.0%）、③学業不振（12.5%）である。

（ア）「学校生活・学業不適應」の内訳としての上位3つは、①もともと高校生活に熱意がない（46.3%）、②授業に興味がない（16.6%）、③人間関係がうまく保てない（15.8%）である。

（イ）「進路変更」の内訳としての上位3つは、①就職を希望（60.3%）、②別の高校への入学を希望（25.4%）、③高卒程度認定試験受験を希望（7.5%）である。

（5）小・中・高等学校における自殺者数は13人（小2人，中4人，高7人）である。

千葉県の問題行動等の概要

1 暴力行為

校種別 形態・年度	小学校(件)		中学校(件)		高等学校(件)		合計(件)		増減			
	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外				
対教師 暴力	16年度	8	0	93	1	23	0	124	1	125	—	
	17年度	10	0	89	3	18	0	117	3	120	△ 5	
	18年度	20	0	165	0	25	0	210	0	210	90	
	19年度	29	1	243	0	23	0	295	1	296	86	
	20年度	45	0	279	2	18	0	342	2	344	48	
	21年度	64	0	183	0	14	0	261	0	261	△ 83	
	22年度	75	2	271	0	30	0	376	2	378	117	
	23年度	83	0	244	14	21	0	348	14	362	△ 16	
	24年度	80	0	211	1	20	0	311	1	312	△ 50	
	25年度	98	0	271	2	14	0	383	2	385	73	
	26年度	225	0	235	3	17	0	477	3	480	95	
	生徒間 暴力	16年度	24	2	232	36	146	22	402	60	462	—
		17年度	24	4	247	37	153	23	424	64	488	26
18年度		63	8	370	69	193	22	626	99	725	237	
19年度		132	9	834	104	172	20	1,138	133	1,271	546	
20年度		199	35	969	96	184	19	1,352	150	1,502	231	
21年度		278	15	1,006	137	177	20	1,461	172	1,633	131	
22年度		317	8	1,063	144	179	29	1,559	181	1,740	107	
23年度		317	24	1,088	128	154	23	1,559	175	1,734	△ 6	
24年度		353	23	1,048	148	152	22	1,553	193	1,746	12	
25年度		535	33	1,212	138	123	21	1,870	192	2,062	316	
26年度		668	20	1,210	123	139	12	2,017	155	2,172	110	
対人 暴力		16年度	1	0	0	32	0	11	41	42	—	—
		17年度	0	0	0	35	0	14	0	49	49	7
	18年度	0	0	2	43	0	9	2	52	54	5	
	19年度	6	2	9	123	0	13	15	80	95	41	
	20年度	4	7	10	53	2	12	16	72	88	△ 7	
	21年度	11	1	23	74	0	15	34	90	124	36	
	22年度	7	3	14	56	0	18	21	77	98	△ 26	
	23年度	15	2	9	48	0	17	24	67	91	△ 7	
	24年度	2	2	8	65	0	8	10	75	85	△ 6	
	25年度	19	2	44	66	3	13	66	81	147	62	
	26年度	71	8	12	41	1	3	20	52	72	△ 75	
	器物 損壊	16年度	23	—	177	—	61	—	261	—	261	—
		17年度	16	—	279	—	68	—	363	—	363	102
18年度		37	—	349	—	50	—	436	—	436	73	
19年度		46	—	652	—	64	—	762	—	762	326	
20年度		40	—	1,051	—	75	—	1,166	—	1,166	404	
21年度		86	—	821	—	57	—	964	—	964	△ 202	
22年度		109	—	801	—	54	—	964	—	964	0	
23年度		98	—	714	—	84	—	896	—	896	△ 69	
24年度		86	—	575	—	83	—	744	—	744	△ 152	
25年度		101	—	673	—	63	—	837	—	837	93	
26年度		134	—	661	—	38	—	833	—	833	△ 4	
合計		16年度	56	3	502	69	230	30	788	102	890	—
		17年度	50	4	615	75	239	37	904	116	1,020	130
	18年度	120	8	886	112	268	31	1,274	151	1,425	405	
	19年度	213	12	1,738	227	259	33	2,210	272	2,424	999	
	20年度	288	42	2,309	151	279	31	2,876	224	3,100	676	
	21年度	439	16	2,033	211	248	35	2,720	262	2,982	△ 118	
	22年度	508	13	2,149	200	263	47	2,920	260	3,180	198	
	23年度	513	26	2,055	190	259	40	2,827	256	3,083	△ 97	
	24年度	521	25	1,842	214	255	30	2,618	269	2,887	△ 196	
	25年度	753	35	2,200	206	203	34	3,156	275	3,431	544	
	26年度	1034	28	2,118	167	195	15	3347	210	3557	126	

2 不登校

年度	小学校不登校生徒数		中学校不登校生徒数		合計(人)	増減	高等学校不登校生徒数		増減
	不登校児童数(人)	不登校率(%)	不登校生徒数(人)	不登校率(%)			不登校生徒数(人)	不登校率(%)	
16年度	764	0.23%	3,992	2.62%	4,756	—	3,922	3.58%	—
17年度	776	0.23%	4,091	2.72%	4,867	111	3,251	3.07%	△ 378
18年度	821	0.25%	4,190	2.72%	5,011	144	2,873	2.79%	△ 378
19年度	819	0.25%	4,363	2.89%	5,182	171	3,195	3.17%	322
20年度	811	0.24%	4,340	2.87%	5,151	△ 31	2,851	2.86%	△ 344
21年度	852	0.26%	4,247	2.77%	5,099	△ 52	2,376	2.39%	△ 475
22年度	871	0.26%	4,182	2.74%	5,053	△ 46	2,506	2.47%	130
23年度	898	0.27%	3,879	2.51%	4,777	△ 276	3,017	2.93%	511
24年度	856	0.26%	3,734	2.42%	4,590	△ 187	2,890	2.77%	△ 127
25年度	1,086	0.34%	3,884	2.51%	4,970	380	2,845	2.75%	△ 45
26年度	1,188	0.36%	3,983	2.56%	5,121	151	2,939	2.82%	94

3 高等学校の長期欠席状況等

年度	生徒数(人)	不登校(人)	病気・経済的・その他(人)	長期欠席(人)	長欠率(%)
16年度	109,431	3,922	1,715	5,637	5.15%
17年度	105,990	3,251	1,901	5,152	4.86%
18年度	102,938	2,873	1,870	4,743	4.61%
19年度	100,798	3,195	1,632	4,827	4.79%
20年度	99,616	2,851	1,672	4,523	4.54%
21年度	99,497	2,376	1,238	3,614	3.63%
22年度	101,647	2,506	1,178	3,684	3.62%
23年度	102,897	3,017	877	3,894	3.78%
24年度	104,388	2,890	922	3,812	3.65%
25年度	103,495	2,845	828	3,673	3.55%
26年度	104,288	2,939	797	3,736	3.59%

4 高等学校の中途退学者

年度	中退率(%)	全日制(人)	定時制(人)	通信制(人)	合計(人)	増減
16年度	2.36%	2,182	423	—	2,585	—
17年度	2.44%	2,105	488	—	2,593	8
18年度	2.42%	2,006	483	—	2,489	△ 104
19年度	2.36%	1,936	442	—	2,378	△ 111
20年度	2.19%	1,695	490	—	2,185	△ 193
21年度	1.75%	1,305	440	—	1,745	△ 440
22年度	1.62%	1,157	494	—	1,651	△ 94
23年度	1.66%	1,177	530	—	1,707	56
24年度	1.50%	1,083	480	—	1,563	△ 144
25年度	1.51%	1,107	473	—	1,580	27
26年度	1.40%	1,020	443	—	1,477	△ 113

注1)平成25年度より通信制課程が加わった。

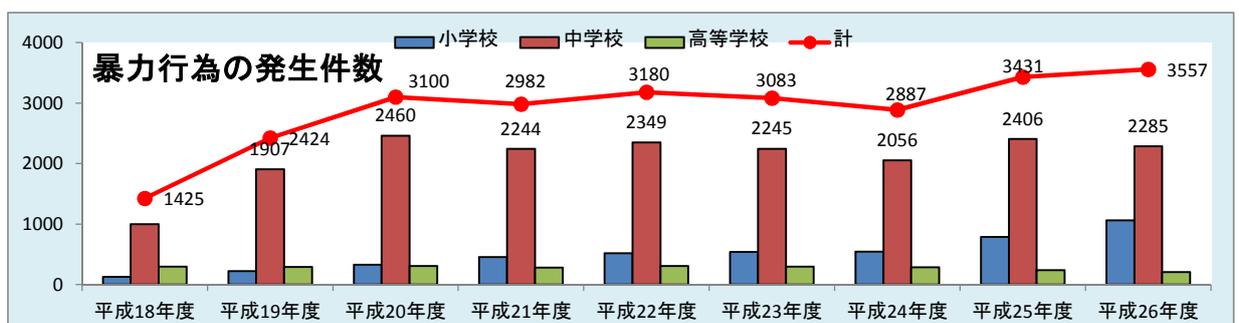
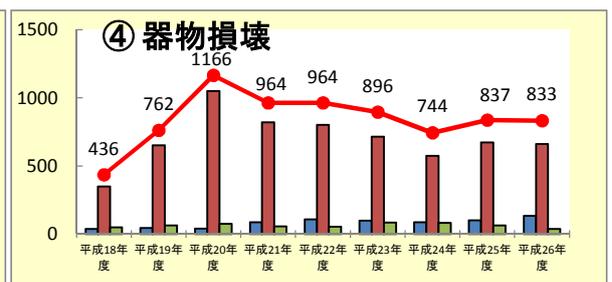
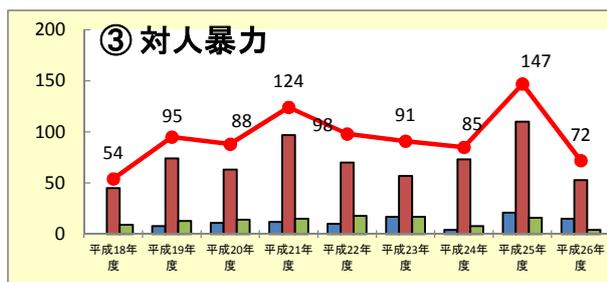
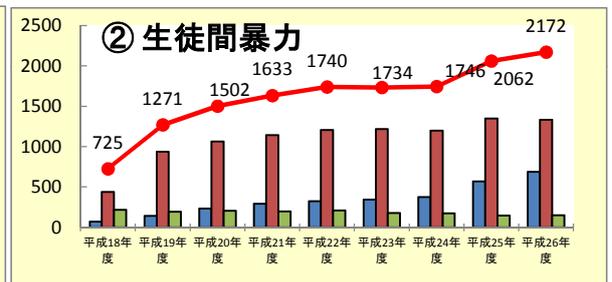
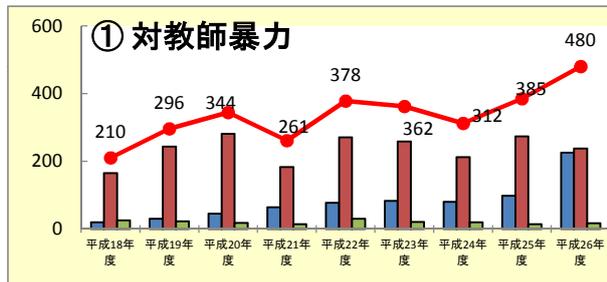
5 自撮

年度	小学校(人)	中学校(人)	高等学校(人)	合計(人)
16年度	0	1	5	6
17年度	0	1	4	5
18年度	0	3	6	9
19年度	0	3	4	7
20年度	0	3	4	7
21年度	0	2	4	6
22年度	0	1	5	6
23年度	0	1	0	1
24年度	1	2	9	12
25年度	0	4	8	12
26年度	2	4	7	13

平成26年度 公立小・中・高等学校の暴力行為の発生件数(千葉県)

(単位:延べ件数)

年度	学校種別	① 対教師暴力		② 生徒間暴力		③ 対人暴力		④ 器物損壊	小計	計
		校内	校外	校内	校外	校内	校外	校内		
平成18年度	小学校	20	0	63	8	0	0	37	128	1,425
	中学校	165	0	370	69	2	43	349	998	
	高等学校	25	0	193	22	0	9	50	299	
平成19年度	小学校	29	1	132	9	6	2	46	225	2,424
	中学校	243	0	834	104	9	65	652	1,907	
	高等学校	23	0	172	20	0	13	64	292	
平成20年度	小学校	45	0	199	35	4	7	40	330	3,100
	中学校	279	2	969	96	10	53	1,051	2,460	
	高等学校	18	0	184	19	2	12	75	310	
平成21年度	小学校	64	0	278	15	11	1	86	455	2,982
	中学校	183	0	1,006	137	23	74	821	2,244	
	高等学校	14	0	177	20	0	15	57	283	
平成22年度	小学校	75	2	317	8	7	3	109	521	3,180
	中学校	271	0	1,063	144	14	56	801	2,349	
	高等学校	30	0	179	29	0	18	54	310	
平成23年度	小学校	83	0	317	24	15	2	98	539	3,083
	中学校	244	14	1,088	128	9	48	714	2,245	
	高等学校	21	0	154	23	0	17	84	299	
平成24年度	小学校	80	0	353	23	2	2	86	546	2,887
	中学校	211	1	1,048	148	8	65	575	2,056	
	高等学校	20	0	152	22	0	8	83	285	
平成25年度	小学校	98	0	535	33	19	2	101	788	3,431
	中学校	271	2	1,212	138	44	66	673	2,406	
	高等学校	14	0	123	21	3	13	63	237	
平成26年度	小学校	225	0	668	20	7	8	134	1,062	3,557
	中学校	235	3	1,210	123	12	41	661	2,285	
	高等学校	17	0	139	12	1	3	38	210	



※ 暴力行為の定義(平成19年度一部改訂)

「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が、故意に有形力(目に見える物理的な力)を加える行為」をいい、被暴力行為の対象によって、「対教師暴力」(教師に限らず、用務員等の学校職員も含む)、「生徒間暴力」(何らかの人間関係がある児童生徒同士に限る)、「対人暴力」(対教師暴力、生徒間暴力の対象者を除く)、学校の施設・設備等の「器物損壊」の四形態に分ける。ただし、家族・同居人に対する暴力行為は、調査対象外とする。

平成26年度 公立小・中学校の不登校の状況等(千葉県)

1 小・中学校における不登校児童生徒数の変遷

区分	年度	学校数	全児童生徒数 (人)	不登校児童生 徒数(人)	前年度との不 登校数の差 (人)	全児童生徒に 対する割合 (%)	前年度との割 合の差
小 学 校	平成12年度	860	329,973	904		0.27%	0.00
	平成13年度	860	327,851	831	-73	0.25%	-0.02
	平成14年度	859	327,455	839	8	0.26%	0.01
	平成15年度	859	329,643	848	9	0.26%	0.00
	平成16年度	859	329,922	764	-84	0.23%	-0.03
	平成17年度	858	331,897	776	12	0.23%	0.00
	平成18年度	855	333,374	821	45	0.25%	0.02
	平成19年度	854	332,846	819	-2	0.25%	0.00
	平成20年度	850	334,308	811	-8	0.24%	-0.01
	平成21年度	845	333,929	852	41	0.26%	0.02
	平成22年度	847	333,188	871	19	0.26%	0.00
	平成23年度	838	331,232	898	27	0.27%	0.01
	平成24年度	837	325,557	856	-42	0.26%	-0.01
	平成25年度	828	322,121	1,086	230	0.34%	0.08
平成26年度	820	319,190	1,158	72	0.36%	0.02	
中 学 校	平成12年度	385	172,422	4,541		2.63%	0.24
	平成13年度	385	167,559	4,629	88	2.76%	0.13
	平成14年度	385	161,781	4,301	-328	2.66%	-0.10
	平成15年度	385	156,398	4,085	-216	2.61%	-0.05
	平成16年度	384	152,280	3,992	-93	2.62%	0.01
	平成17年度	382	150,490	4,091	99	2.72%	0.10
	平成18年度	383	149,670	4,190	99	2.80%	0.08
	平成19年度	384	150,894	4,363	173	2.89%	0.09
	平成20年度	385	151,289	4,340	-23	2.87%	-0.02
	平成21年度	383	153,337	4,247	-93	2.77%	-0.10
	平成22年度	383	152,764	4,182	-65	2.74%	-0.03
	平成23年度	382	154,643	3,879	-303	2.51%	-0.23
	平成24年度	383	154,563	3,734	-145	2.42%	-0.09
	平成25年度	382	155,022	3,884	150	2.51%	0.09
平成26年度	382	154,662	3,963	79	2.56%	0.05	
合 計	平成12年度	1245	502,395	5,445		1.08%	0.07
	平成13年度	1245	495,410	5,460	15	1.10%	0.02
	平成14年度	1244	489,236	5,140	-320	1.05%	-0.05
	平成15年度	1244	486,041	4,933	-207	1.01%	-0.04
	平成16年度	1243	482,202	4,756	-177	0.99%	-0.02
	平成17年度	1240	482,387	4,867	111	1.01%	0.02
	平成18年度	1238	483,044	5,011	144	1.04%	0.03
	平成19年度	1238	483,740	5,182	171	1.07%	0.03
	平成20年度	1235	485,597	5,151	-31	1.06%	-0.01
	平成21年度	1228	487,266	5,099	-52	1.05%	-0.01
	平成22年度	1230	485,952	5,053	-46	1.04%	-0.01
	平成23年度	1220	485,875	4,777	-276	0.98%	-0.06
	平成24年度	1220	480,120	4,590	-187	0.96%	-0.02
	平成25年度	1210	477,143	4,970	380	1.04%	0.08
平成26年度	1202	473,852	5,121	151	1.08%		

2 学年別不登校児童生徒数

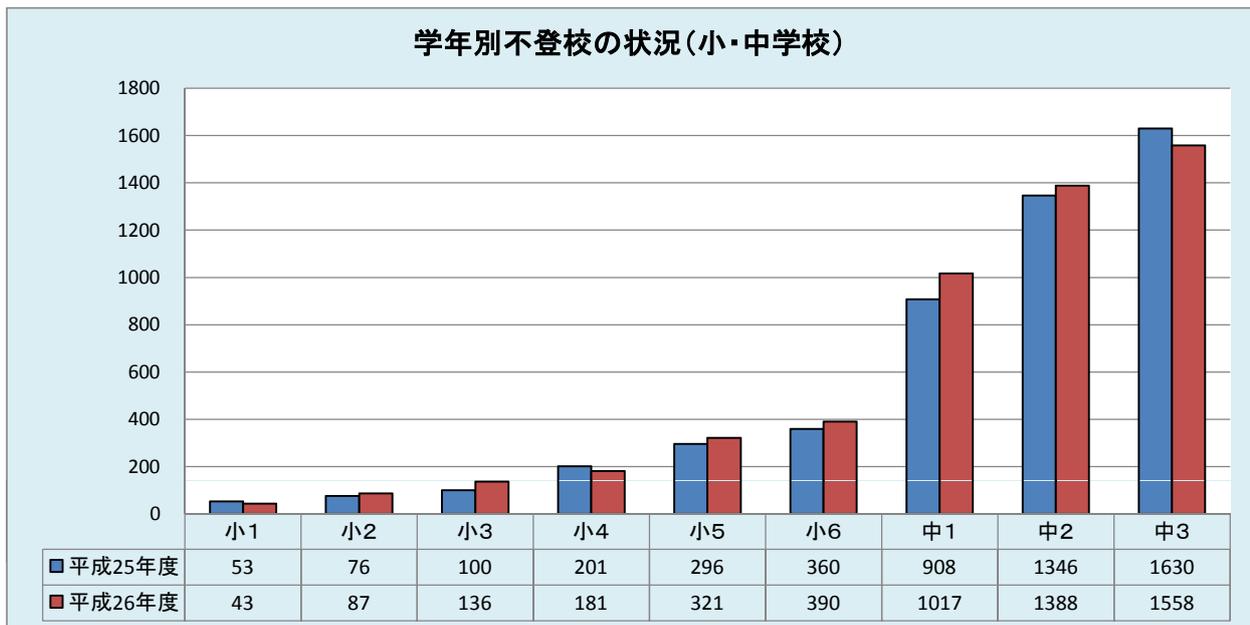
【小学校】

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
平成26年度男子	25	42(13)	74(19)	104(20)	172(53)	184(57)	601(162)
平成26年度女子	18	45(7)	62(10)	77(19)	149(44)	206(61)	557(141)
平成26年度合計	43	87(20)	136(29)	181(39)	321(97)	390(118)	1158(303)

【中学校】

区分	1年	2年	3年	合計
平成26年度男子	552(95)	786(353)	832(440)	2170(888)
平成26年度女子	465(121)	602(275)	726(400)	1793(796)
平成26年度合計	1,017(216)	1,388(628)	1,558(840)	3963(1684)

※()内は前年度から不登校の状態(30日以上)が継続している児童生徒の人数。中学1年生については平成25年度における小学校6年生の不登校児童生徒の人数。

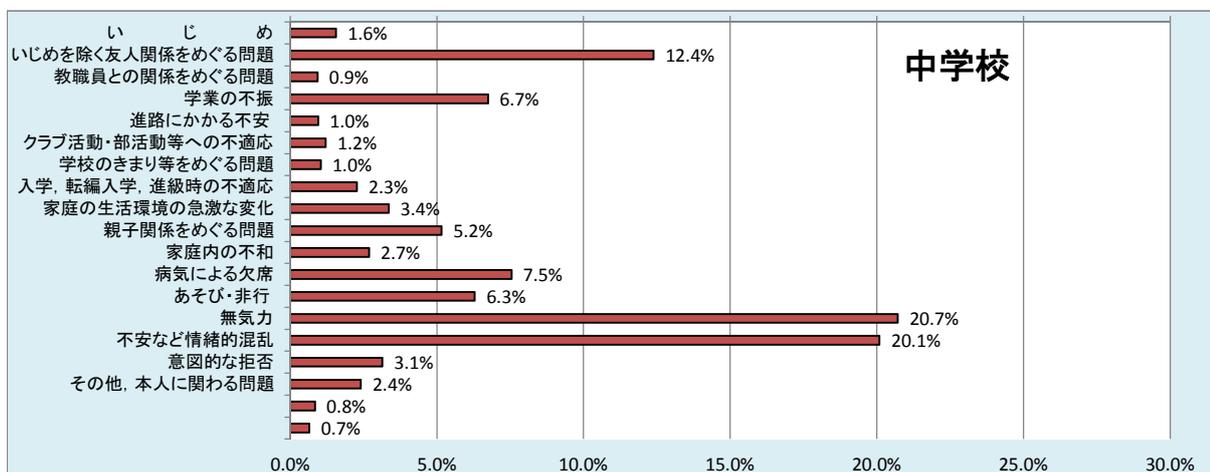
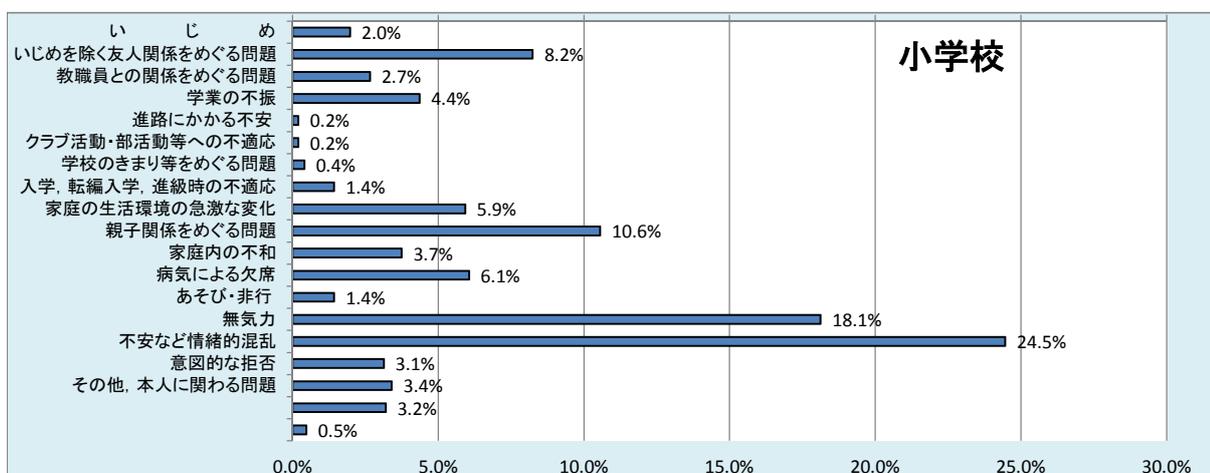


3 不登校児童生徒の在籍学校数

区分	学校総数(校)	不登校在籍学校数(校)
小学校	820	471
中学校	382	355
合計	1,202	826

4 不登校になったきっかけと考えられる状況

区 分	小 学 校		中 学 校		
	単位(人)	構成比(%)	単位(人)	構成比(%)	
学校に係る状況	いじめ	29	2.0%	72	1.6%
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	121	8.2%	571	③ 12.4%
	教職員との関係をめぐる問題	39	2.7%	43	0.9%
	学業の不振	64	4.4%	311	6.7%
	進路にかかる不安	3	0.2%	44	1.0%
	クラブ活動・部活動等への不適応	3	0.2%	56	1.2%
	学校のきまり等をめぐる問題	6	0.4%	48	1.0%
	入学、転編入学、進級時の不適応	21	1.4%	105	2.3%
家庭に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	87	5.9%	155	3.4%
	親子関係をめぐる問題	155	③ 10.6%	238	5.2%
	家庭内の不和	55	3.7%	124	2.7%
本人に係る状況	病気による欠席	89	6.1%	348	7.5%
	あそび・非行	21	1.4%	290	6.3%
	無気力	266	② 18.1%	955	① 20.7%
	不安など情緒的混乱	359	① 24.5%	926	② 20.1%
	意図的な拒否	46	3.1%	145	3.1%
	その他、本人に関わる問題	50	3.4%	111	2.4%
その他	47	3.2%	39	0.8%	
不明	7	0.5%	30	0.7%	
計	1,468	100%	100%	4,611	100%



5 不登校児童生徒への指導結果状況

区 分	小学校		中学校		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	354	30.6%	1,259	31.8%	1,613	31.5%
指導中の児童生徒	804	69.4%	2,704	68.2%	3,508	68.5%
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童生徒	227	19.6%	752	19.0%	979	19.1%
合 計	1,158		3,963		5,121	

6 指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果のあった学校の措置

区 分	小学校			中学校			計		
	校数	%	順位	校数	%	順位	校数	%	順位
不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った。	88	5.9%		173	6.4%		261	6.2%	
全ての教師が当該児童生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	112	7.5%		174	6.5%		286	6.8%	
教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	48	3.2%		125	4.7%		173	4.1%	
養護教諭が専門的に指導にあたった。	75	5.0%		139	5.2%		214	5.1%	
スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった。	80	5.3%		239	8.9%	③	319	7.6%	
友人関係を改善するための指導を行った。	102	6.8%		163	6.1%		265	6.3%	
教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した。	123	8.2%		195	7.3%		318	7.6%	
授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った。	70	4.7%		97	3.6%		167	4.0%	
様々な活動の場面において本人が意欲をもって活動できる場を用意した。	112	7.5%		122	4.5%		234	5.6%	
保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった。	108	7.2%		210	7.8%		318	7.6%	
登校を促すため、電話をかけたたり迎えに行くなどした。	180	12.0%	①	296	11.0%	①	476	11.4%	①
家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った。	144	9.6%	②	276	10.3%	②	420	10.0%	②
保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った。	130	8.7%	③	216	8.0%		346	8.3%	③
教育相談センター等の相談機関と連携して相談にあたった。	82	5.5%		179	6.7%		261	6.2%	
病院等の治療機関と連携して指導にあたった。	34	2.3%		73	2.7%		107	2.6%	
その他	10	0.7%		11	0.4%		21	0.5%	
合 計	1,498			2,688			4,186		

(注)複数回答を可としている。

7 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分	小学校					中学校					計					
	人数	割合(%)	指導要録上出席扱いの人数	出席扱いにした学校数(校)	通学定期乗車券制度の利用人数	人数	割合(%)	指導要録上出席扱い(人)	出席扱いにした学校数(校)	通学定期乗車券制度の利用人数	人数	割合(%)	指導要録上出席扱いの人数	出席扱いにした学校数(校)	通学定期乗車券制度の利用人数	
学 校	(1)①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた実人数	410	35.4%	207	155	4	995	25.1%	742	252	23	1405	27.4%	949	407	27
	① 教育支援センター(適応指導教室)	121	10.4%	97	84	1	481	12.1%	455	185	17	602	11.8%	552	269	18
	② 教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	176	③ 15.2%	82	60	0	269	6.8%	205	82	1	445	8.7%	287	142	1
	③ 児童相談所, 福祉事務所	47	4.1%	15	14	0	74	1.9%	46	31	0	121	2.4%	61	45	0
	④ 保健所, 精神保健福祉センター	2	0.2%	0	0	0	6	0.2%	0	0	0	8	0.2%	0	0	0
	⑤ 病院, 診療所	85	7.3%	11	10	0	130	3.3%	23	14	0	215	4.2%	34	24	0
	⑥ 民間団体, 民間施設	29	2.5%	13	12	3	63	1.6%	44	28	6	92	1.8%	57	40	9
	⑦ 上記以外の機関等	17	1.5%	4	4	0	45	1.1%	19	10	0	62	1.2%	23	14	0
	(2)①～⑦の機関等での相談・指導等を受けていない人数	748	64.6%				2,968	74.9%				3,716	72.6%			
(3) (1), (2)の合計	1,158	100%				3,963	100%				5,121	100%				
学 校 内	(4)⑧, ⑨による相談・指導を受けた実人数	469	40.5%				1,802	45.5%				2,271	44.3%			
	⑧ 養護教諭による専門的な指導を受けた人数	223	② 19.3%				688	② 17.4%				911	② 17.8%			
	⑨ スクールカウンセラー, 相談員等による専門的な相談を受けた人数	297	① 25.6%				1,365	① 34.4%				1,662	① 32.5%			
	(5) 上記⑧, ⑨による相談・指導を受けていない人数	689	59.5%				2,161	54.5%				2,850	55.7%			
	(6) (4), (5)の合計	1,158	100%				3,963	100%				5,121	100%			
(7) 上記①～⑦, ⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数	254	21.9%				1,142	28.8%				1,396	27.3%				

(注)複数回答を可としている。「割合」は不登校数の中での割合を示す。

平成26年度 公立高等学校の長期欠席の状況等(千葉県)

1-(1)長期欠席者数(在籍者数は、5月1日現在の学校基本調査による)

	在籍者数(5/1現在)	長期欠席者総数	前年度増減	長期欠席率(%)	前年比
全日制	100,938	2,293	76	2.27%	0.05
定時制	3,330	1,383	-73	41.53%	-0.17
合計	104,268	3,676	3	3.53%	-0.02

(注)長期欠席者とは、一つの年度間に連続又は断続して30日以上欠席した者である。

1-(2)理由別長期欠席者数

長期欠席の理由	全日制			定時制			全定合計		
	総数	出現率(%)	割合(%)	総数	出現率(%)	割合(%)	総数	出現率(%)	割合(%)
病気	277	0.27%	12.08%	50	1.50%	3.62%	327	0.31%	8.90%
経済的理由	15	0.01%	0.65%	35	1.05%	2.53%	50	0.05%	1.36%
不登校	1,846	1.83%	80.51%	1,093	32.82%	79.03%	2,939	2.82%	79.95%
その他	155	0.15%	6.76%	205	6.16%	14.82%	360	0.35%	9.79%
合計	2,293	2.27%	100%	1,383	41.53%	100%	3,676	3.53%	100.00%

(注1)出現率とは、理由別長期欠席者数の全生徒数に対する割合である。

(注2)割合とは、理由別長期欠席者数の合計に占める割合である。

2 不登校生徒における前年度の不登校の有無

	有	無	その他	合計
全日制	526	1,178	142	1,846
定時制	703	340	50	1,093
合計	1,229	1,518	192	2,939

(注)「その他」は、不登校生徒のうち前年度の不登校の状況が確認できなかった者である。

3-(1) 課程別不登校生徒数

	全 日 制		定 時 制		全 定 合 計	
	不登校生徒数	出現率(%)	不登校生徒数	出現率(%)	不登校生徒数	出現率(%)
1学年	578	2.00%	/		578	2.00%
2学年	580	2.10%	/		580	2.10%
3学年	481	1.75%	/		481	1.75%
単位制	207	1.22%	1,093	32.82%	1,300	6.41%
合 計	1,846	1.83%	1,093	32.82%	2,939	2.82%

3-(2) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

	不登校生徒数	中途退学者数	中途退学率(%)	原級留置者数	原級留置率(%)
全 日 制	1,846	503	27.25%	47	2.55%
定 時 制	1,093	262	23.97%	37	3.39%
合 計	2,939	765	26.03%	84	2.86%

4 不登校になったきっかけと考えられる状況

(注)複数回答を可としている。

区 分		全 日 制		定 時 制		全 定 合 計	
		総数	割合(%)	総数	割合(%)	総数	割合(%)
学校生活に係る状況	い じ め	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	122	6.2%	26	2.4%	148	4.8%
	教職員との関係をめぐる問題	14	0.7%	2	0.2%	16	0.5%
	学 業 の 不 振	149	③ 7.6%	13	1.2%	162	5.3%
	進路にかかると不安	54	2.8%	2	0.2%	56	1.8%
	クラブ活動、部活動等への不適応	18	0.9%	0	0.0%	18	0.6%
	学校のきまり等をめぐる問題	11	0.6%	1	0.1%	12	0.4%
	入学、転編入学、進級時の不適応	33	1.7%	23	2.1%	56	1.8%
小 計	401	20.5%	67	6.1%	468	15.3%	
家庭生活に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	36	1.8%	13	1.2%	49	1.6%
	親子関係をめぐる問題	76	3.9%	15	1.4%	91	3.0%
	家庭内の不和	33	1.7%	5	0.5%	38	1.2%
小 計	145	7.4%	33	3.0%	178	5.8%	
本人に係る状況	病気による欠席	91	4.7%	93	8.4%	184	6.0%
	あそび・非行	129	6.6%	211	② 19.1%	340	② 11.1%
	無 気 力	877	① 44.9%	275	① 24.9%	1,152	① 37.7%
	不安など情緒的混乱	229	② 11.7%	58	5.3%	287	③ 9.4%
	意図的な拒否	67	3.4%	66	③ 6.0%	133	4.4%
	その他本人に関わる問題	9	0.5%	13	1.2%	22	0.7%
小 計	1,402	71.8%	716	64.9%	2,118	69.3%	
そ の 他	3	0.2%	18	1.6%	21	0.7%	
不 明	3	0.2%	269	24.4%	272	8.9%	
合 計	1,954	100%	1,103	100.0%	3,057	100.0%	

5 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区 分		全 日 制		定 時 制		全 定 合 計	
		総数	割合 (%)	総数	割合 (%)	総数	割合 (%)
学 校 外	(1) ①～⑦の機関等での相談・指導を受けた実人数	141	7.6%	18	1.6%	159	5.4%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	①教育支援センター(適応指導教室)	4	0.2%	2	0.2%	6	0.2%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	②教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	14	0.8%	4	0.4%	18	0.6%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	③児童相談所, 福祉事務所	13	0.7%	4	0.4%	17	0.6%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	④保健所, 精神保健福祉センター	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	⑤病院, 診療所	102	③ 5.5%	8	③ 0.7%	110	③ 3.7%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	⑥民間団体, 民間施設	4	0.2%	2	0.2%	6	0.2%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
⑦上記以外の機関等	9	0.5%	0	0.0%	9	0.3%	
指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0		
(2) ①～⑦の機関等での相談・指導等を受けていない	1,559	84.5%	1,005	91.9%	2,564	87.2%	
(3) 不明	146	7.9%	70	6.4%	216	7.3%	
(4) (1)～(3)の合計	1,846	100.0%	1,093	100.0%	2,939	100.0%	
学 校 内	(5) ⑧, ⑨による相談・指導等を受けた実人数	547	29.6%	119	10.9%	666	22.7%
	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	350	① 19.0%	38	② 3.5%	388	① 13.2%
	⑨SC, 相談員等による専門的な相談を受けた人数	275	② 14.9%	85	① 7.8%	360	② 12.2%
	(6) 上記⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数	1,299	70.4%	974	89.1%	2,273	77.3%
	(7) (5), (6)の合計	1,846	100.0%	1,093	100.0%	2,939	100.0%

平成26年度 公立高等学校の中途退学者数等の状況(千葉県)

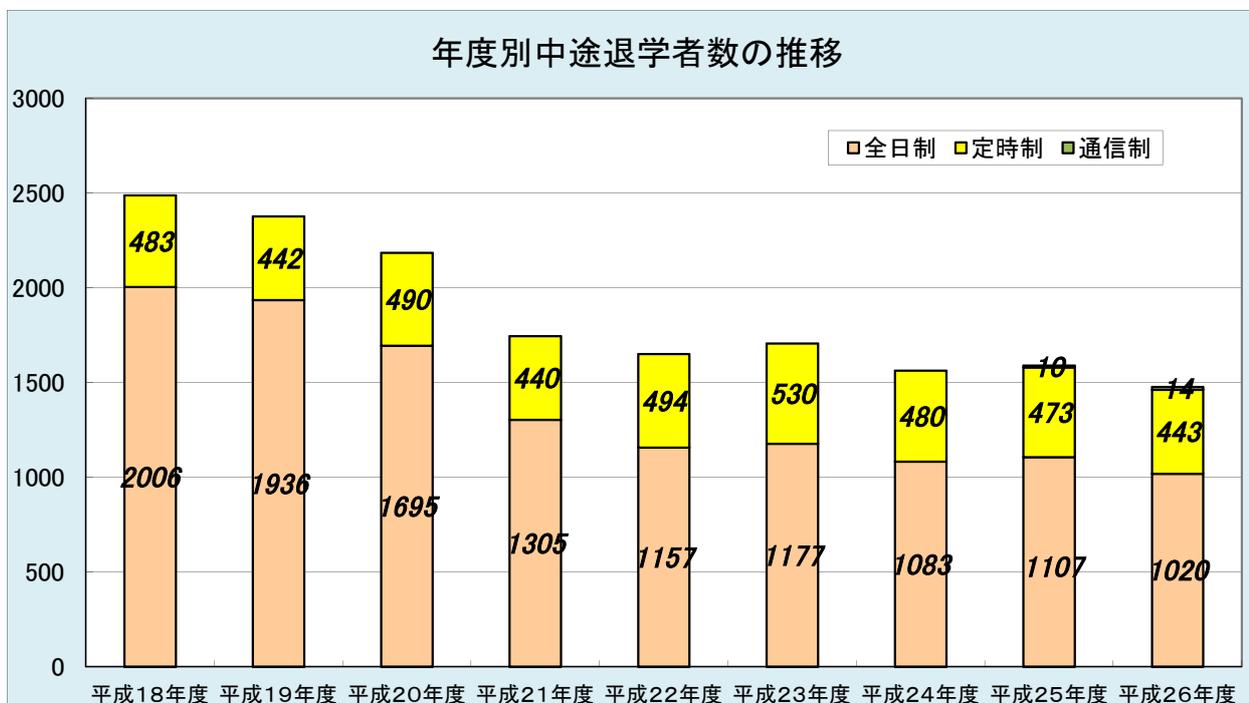
1-(1) 中途退学者数(在籍者数は、4月1日現在による)

	在籍者数(4/1現在)	中途退学者総数	前年度増減	中退率(%)	前年比
全日制	100,969	1,020	-87	1.01%	0.10
定時制	3,341	443	-30	13.26%	0.19
通信制	1,057	14	4	1.32%	-0.63
合計	105,367	1,477	-113	1.40%	-0.11

(注)平成25年度の調査から通信制が加わった。

1-(2) 中途退学者(人数)・中途退学率(%)の推移

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
全日制	中退者数	2,006	1,936	1,695	1,305	1,157	1,177	1,083	1,107	1,020
	中退率(%)	2.00%	1.97%	1.75%	1.35%	1.18%	1.18%	1.07%	1.11%	1.01%
定時制	中退者数	483	442	490	440	494	530	480	473	443
	中退率(%)	18.20%	15.88%	16.13%	13.61%	14.18%	14.82%	13.18%	13.45%	13.26%
通信制	中退者数	—	—	—	—	—	—	—	10	14
	中退率(%)	—	—	—	—	—	—	—	0.69%	1.32%
合計	中退者数	2,489	2,378	2,185	1,745	1,651	1,707	1,563	1,590	1,477
	中退率(%)	2.42%	2.36%	2.19%	1.75%	1.62%	1.66%	1.50%	1.51%	1.40%



2-(1) 学年別中途退学者数(全日制)

学年	在籍者数 (4/1現在a)	中退者数(b)	中退率 (b/a %)	中退率 前年比	学年割合 (%)	学年割合 前年比
1	34,635	576	1.66%	-0.11	56.5%	1.8
2	33,266	334	1.00%	-0.18	32.7%	-3.3
3	33,068	110	0.33%	0.01	10.8%	1.4
合計	100,969	1,020	1.01%	-0.1	100.0%	

2-(2) 学年別中途退学者数(定時制)

学年	在籍者数 (4/1現在a)	中退者数(b)	中退率 (b/a %)	中退率 前年比	学年割合 (%)	学年割合 前年比
1	1,039	185	17.81%	0.26	41.8%	1.8
2	916	123	13.43%	-1.23	27.8%	-2.6
3	834	69	8.27%	-1.41	15.6%	-1.1
4	552	66	11.96%	2.47	14.9%	2.0
合計	3,341	443	13.26%	-0.19	100.0%	

2-(3) 学年別中途退学者数(通信制)

学年	在籍者数 (4/1現在a)	中退者数(b)	中退率 (b/a %)	中退率 前年比	学年割合 (%)	学年割合 前年比
1	230	3	1.30%	0.25	21.4%	-8.6
2	305	4	1.31%	0.43	28.6%	-11.4
3	265	3	1.13%	0.50	21.4%	1.4
4	257	4	1.56%	1.31	28.6%	18.6
合計	1,057	14	1.32%	0.63	100.0%	

2-(4) 学年別中途退学者数(全・定・通 合計)

学年	在籍者数 (4/1現在a)	中退者数(b)	中退率 (b/a %)	中退率 前年比	学年割合 (%)	学年割合 前年比
1	35,904	764	2.13%	-0.12	51.7%	1.6
2	34,487	461	1.34%	-0.21	31.2%	-3.1
3	34,167	182	0.53%	-0.03	12.3%	0.7
4	809	70	8.65%	2.67	4.7%	0.8
合計	105,367	1,477	1.40%	-0.11	100.0%	

(注)単位制高校に在学する生徒については、平成26年度入学生を第1学年
平成25年度入学生を第2学年、平成24年度入学生を第3学年
平成23年度以前の入学生を第4学年とした。

3 中途退学の理由別割合

中途退学の理由	全日制			定時制			通信制			合計			
	総数	割合(%)	前年比	総数	割合(%)	前年比	総数	割合(%)	前年比	総数	割合(%)	前年比	
学業不振	164	16.1%	-0.5%	21	4.7%	1.57%	0	0.0%	0.0	185	12.5%	0.0	
学校生活 不適応	もともと高校生活に熱意がない	243	23.8%	-0.8%	77	17.4%	1.95%	0	0.0%	0.0	320	21.7%	-0.1
	授業に興味がわかない	84	8.2%	0.3%	31	7.0%	-3.36%	0	0.0%	0.0	115	7.8%	-0.8
	人間関係がうまく保てない	90	8.8%	-1.6%	19	4.3%	-2.90%	0	0.0%	0.0	109	7.4%	-2.0
	学校の雰囲気合わない	29	2.8%	-1.7%	16	3.6%	-4.42%	0	0.0%	0.0	45	3.0%	-2.5
	その他	53	5.2%	1.9%	48	10.8%	6.61%	1	7.1%	7.1	102	6.9%	3.4
進路変更	別の高校への入学を希望	79	7.7%	3.9%	14	3.2%	-0.01%	12	85.7%	75.7	105	7.1%	3.4
	専修・各種学校への入学を希望	5	0.5%	0.1%	7	1.6%	1.16%	0	0.0%	0.0	12	0.8%	0.4
	就職を希望	120	11.8%	-1.4%	129	29.1%	2.48%	0	0.0%	0.0	249	16.9%	-0.3
	高卒程度認定試験を受験希望	21	2.1%	0.8%	10	2.3%	0.78%	0	0.0%	0.0	31	2.1%	0.8
その他	10	1.0%	-0.2%	6	1.4%	-2.24%	0	0.0%	0.0	16	1.1%	-0.8	
病気が死亡	25	2.5%	-0.2%	10	2.3%	-1.55%	1	7.1%	7.1	36	2.4%	-0.6	
経済的理由	4	0.4%	-0.4%	1	0.2%	-1.04%	0	0.0%	0.0	5	0.3%	-0.6	
家庭の事情	40	3.9%	0.4%	30	6.8%	2.12%	0	0.0%	0.0	70	4.7%	0.9	
問題行動等	44	4.3%	-0.7%	6	1.4%	-1.39%	0	0.0%	0.0	50	3.4%	-0.9	
その他の理由	9	0.9%	0.1%	18	4.1%	0.26%	0	0.0%	0.0	27	1.8%	-0.4	
合計	1,020	100.0%		443	100.0%		14	100.0%		1,477	100.0%		

※資料中の割合の欄は四捨五入で処理した数値のため、合計と合わない場合がある。